

SYMPOSIUM

そこで作品が生まれるとき

アーティスト・イン・レジデンス

AIRにおけるクリエイションの実践

出演 赤井あずみ

HOSPITALE プログラム・ディレクター、
鳥取県立美術館主任学芸員

岡田裕子

美術作家

真武真喜子

インディペンデント・キュレーター、
Operation Table主宰

三田村光土里

美術作家

2024年8月3日(土)

14:00 - 17:00 (13:00開場)

※13:00より岡田裕子、三田村光土里の作品を上映します。

A
Tokyo
Arts and Space

つなぐTOKAS

会場 トーキョーアーツアンドスペースレジデンシー

第1部 AIRとクリエイション 赤井あずみ × 真武真喜子

第2部 実験的・共同的創作の場としてのAIR 岡田裕子 × 三田村光土里

第3部 クロスディスカッション

モデレーター 近藤由紀(トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター)

定員 30名

参加費 無料

※事前予約制[申込締切8月2日(金)]

主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペース

本シンポジウムでは、アーティスト・イン・レジデンス(AIR)におけるクリエイションをテーマとします。三田村氏と岡田氏は2000年代より国内外のAIRに参加し、滞在制作ならではの作品を生み出してきました。赤井氏は2012年より鳥取でHOSPITALEを立ち上げ、両作家が参加したAIR475成果展「ふたつのヨナゴ・ファンタジア」のゲスト・コーディネーターを務めています。真武氏は北九州市立美術館、国際芸術センター青森、Operation Tableとそのキャリアを通じて、アーティストの制作に直接的に関わりながら展覧会を作っています。2022年に開催された「もしも、ベラミで 岡田裕子・三田村光土里 女ふたり芸術ショートタイム」は、キュレーターが場の歴史から得た着想と、作家の活動から導き出したテーマにアーティストが滞在制作で応答し、作り上げられました。今回、これら作品映像の一部も上映します。

アーティストの長いキャリアの中で、レジデンスとはどういう存在なのでしょう。また、滞在制作におけるキュレーターの役割とはどういうものなのでしょう。アーティストとキュレーター、双方の視点から、レジデンスならではの制作や他者との関係からもたらされる着想や協働の可能性、地方での制作の面白さなどについてお話しします。

赤井あずみ



「HOSPITALE」活動の様子 Photo: Ryoko Tanaka

鳥取県立博物館、トーキョーワンダーサイト、「あいちトリエンナーレ2010」を経て、2012年よりアート・プロジェクト「HOSPITALE」の企画を手がける。また2013年よりプロジェクト・スペース「ことめや」を運営。鳥取県立博物館にて近現代美術を担当するほか、2025年に開館予定の鳥取県立美術館の開館準備業務に従事している。

岡田裕子



「Shall we social DISDANCE?」2022
 (「もしも、ベラミでー 女ふたり芸術ショートタイム」より)

多様な表現手法で、自らの実体験-恋愛、結婚、出産、子育て、介護-から着想した社会的メッセージ性の高い作品を制作。個人活動以外にも「会田家」「W HIROKO PROJECT」「オルタナティブ人形劇団「劇団★死期」」など協働するアート・プロジェクトも行っている。

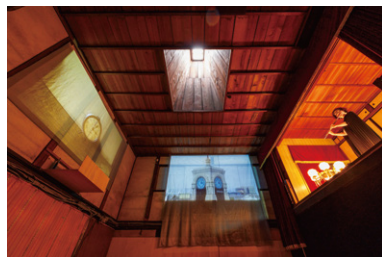
真武真喜子



「Operation Table」活動の様子

北九州市立美術館学芸員、国際芸術センター青森主任学芸員を経て、2010年北九州へ戻る。元動物病院の自宅を改造し、2011年アーティスト・イン・レジデンス/オルタナティブ・スペース「Operation Table」を開設。「異種の出会いの衝撃」を方針とし、さまざまな展覧会やイベントを企画している。

三田村光土里



「この場所に時計を取り戻す」2022
 (「ふたつのヨナゴ・ファンタジア」より)

「人が足を踏み入れられるドラマ」をテーマに、日常の記憶や感傷をモチーフとして、写真や映像、日用品、テキストなど、さまざまなメディアを組み合わせたインスタレーションを発表。また、インスタレーションと、参加者が朝食をとるイベントがひとつになった滞在型プロジェクト「Art & Breakfast」をはじめ、世界各地で活動を展開している。

申込方法

TOKASウェブサイトより予約フォームに必要事項を入力の上お申込みください。

※予約受付後すぐに、予約確認メールを配信します(自動返信)。

24時間以上過ぎても確認メールが来ない場合は、お手数ですがお問い合わせアドレスまでご連絡ください。

申込締切
8月2日
 (金)

会場

トーキョーアーツアンドスペースレジデンシー

住所: 130-0023 東京都墨田区立川2-14-7-1F

TEL: 03-5625-4433 (当日のみ)

菊川駅(都営地下鉄新宿線)A1出口より徒歩9分

森下駅(都営地下鉄新宿線・大江戸線)A5出口より徒歩11分

両国駅(JR総武線:東口/都営地下鉄大江戸線:A5出口)より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。

お問い合わせ

トーキョーアーツアンドスペースオフィス

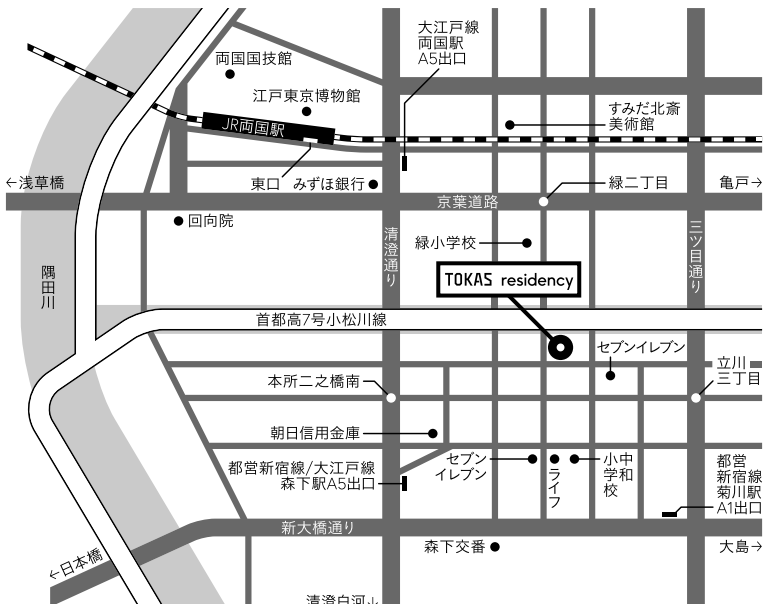
135-0022 東京都江東区三好4-1-1

東京都現代美術館内

TEL: 03-5245-1142 ※平日のみ(10:00-18:00)

Email: symposium2024@tokyoartsandspace.jp

※シンポジウム当日は会場までお問い合わせください。



www.tokyoartsandspace.jp/

TOKAS
 ウェブサイト

